

た か だ こ ら む

ケミカルマテリアルJapan2020-ONLINE一出席

化学産業領域を対象とする日本最大・唯一の総合展示会である「ケミカルマテリアルJapan 2020」は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により展示会場での開催が中止となり、WEB上でのONLINE展示会として2020年10月19日より1ヶ月間開催され、当社は初めて出展しました。

ONLINE展示会はWEB上に特定の仮想イベント空間を形成し、時間と場所の制約を受けることなく様々な情報やコミュニケーションツールを提供できるなど、来場者と出展社の両者にメリットがある展示会です。

今回は、当社の診断サービス事業において、特に化学分野のお客様をターゲットに営業展開を加速させるべくクラウド型電流情報量診断システム「TM-CLOUD」を紹介しました。また、開発やエンジニアリング分野では、当社のBIMやデジタル技術を活用したEPC対応力の向上とともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）に対する技術開発・導入を進めている状況を展示しました。

お客様の設備のライフサイクルマネジメントに貢献する製品群の付加価値向上を図るため、ご来場者より得られたVOC（お客様の声）を収集分析し、新しく改良した製品を2021年開催のケミカルマテリアルJapan2021に出展しました。今後も製品完成度の向上や研究開発に活かしてまいります。



ONLINE展示会の画面



工事会社として求められるDX
(デジタルトランスフォーメーション)



VR/ARを活用したDX
(デジタルトランスフォーメーション)



クラウド型電流情報量診断システム
(TM-CLOUD)

松本 正和 (技術本部 診断サービス技術部)
西野 健児* (技術本部 エンジニアリング部)

* 現：技術本部 診断サービス技術部